



## バスラ日誌（5月24日）

- 1 日本では梅雨に入ったところもあり、家族の住む横須賀でも、このところ雨の日が多いと聞いている。こちらでは、殆ど雨は降らないし、毎日日照時間も延びているようで、日増しに暑さが厳しくなっている。茶色の風景の中に頑張って少しだけ緑色を加えてくれていた植物も、さすがにくたびれて、段々黄色から茶色になり背景に同化してきた。雀に似た小鳥や、少し大きめで足の長い水鳥は、水が殆どなくなった池の近くを元気に飛び回っているが、いつまでここにいられるのだろうか。自然は厳しいが、その環境に順応して生物は逞しく生きている。

20日マリキ新首相が閣僚名簿を提出し、国民議会の承認を受けた。内相・国防相の指名は未決であるが、首相は34項目の施政方針を示し、自由と多様性のあるイラクの建設に決意を表明した。ムサンナ県・メイサン県では、6月中にも治安権限を移譲できる見通しという。宗派対立、部族間抗争、民族問題、テロリストの潜入等により毎日のようにテロ事案が発生し、不安定な電力供給、水問題、失業問題等国民生活は大変厳しい環境下にあるが、人間もまた逞しく、問題を解決する知恵を持っている。

イラクが近い将来、もともとそうであったように、豊かな国家として再生する日を期待させる出来事が、今目前で起こっている。このような歴史的な出来事に、ほんのちっぽけな役割ではあっても、関わりを持つことができ、大変幸せだと思う。
- 2 MJLC(旧J4会議)の前日は、必ず何かが起こり殆ど寝ずに参加するのが恒例となっている。先日シャイバで実施された会議の前日は、何も無いはずだった。しかし、寝具を忘れて行ったので、ガンガンに冷房が効いたテントで何もかけずに簡易ベッドに寝ていると、凍死しそうになって寝られなかった。あんまり寒いので、シャワー室に逃げ込み、そこにあった20cm幅の木製長いすに横になったが、うとつとした瞬間に1m程下の床に転落して滑落死しそうになった。やはりJ4会議の前日は縁起が悪い。担当のハンター少佐には大丈夫かと聞かれたが、歩兵はどこでも寝れるとやせ我慢を言ったのがまずかったかもしれない。因みに伊軍歩兵も寝具を忘れていたが、平気で寝ていた。スゴイ。
- 3 本日快晴。バスラ4名、極めて健康。